

## エコキュート

長く、清潔に保つにはエコキュートにも定期的なお手入れが必要です。

エコキュートは、深夜にお湯を沸かしてタンクにお湯を貯めておく「貯湯式」です。通常、使用することによりお湯は入れ替わりますが、長期の使用によって貯湯タンクに水垢がたまったり、汚れによりフィルターが詰まることがあります。長く清潔に保つために、定期的なお手入れをしましょう。また、逃し弁は消耗品であるため、正常に機能しているか定期的な点検を行うことが大切です。

貯湯タンクユニットについて



370Lタイプと460Lタイプでは、逃し弁の取付け方向および接続口の配置が若干異なります。

**PROFILE**  
[技術監修]

トヨタホームアフターサービス担当 DIYアドバイザー 植月 英貴

逃し弁の点検をしないと、貯湯タンクユニットや配管が破裂したり、逃し弁から水漏れしたりすることがあります。注意してください。また、ご家庭で行うお手入れや点検のほか、3～4年に一度、有料の定期点検の実施をおすすめしています。詳しくは、お気軽にトヨタホーム販売店にご連絡ください。

お手入れを始める前に、必ず取扱説明書をお読みください。



### [ 逃し弁の点検 ]

お手入れの目安  
年2～3回

点検時間  
約5分

1 ③逃し弁のレバーを2～3回上下に動かします。



上げた時のみ、排水口から水またはお湯が出れば正常です。

2 点検終了後、逃し弁のレバーを下げて、⑥逃し弁操作カバーを元通り取付けます。

- 逃し弁点検時は内部の配管には手を触れないでください。やけどをすることがあります。
- 点検後、逃し弁操作カバーを閉じてください。開けておくと雨水やゴミが入り、漏電や感電することがあります。

### [ 貯湯タンクユニットのお手入れ ]

作業時間  
約10分

#### ■ 年2～3回のお手入れ



④漏電ブレーカ操作カバーをはずし、④漏電ブレーカの電源レバーを「OFF」にします。



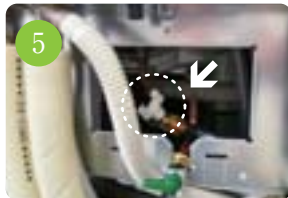
③給水専用止水栓を閉じます。



⑥逃し弁操作カバーをはずし、③逃し弁のレバーを上げます。



①排水栓操作カバーをはずします。



排水栓を開き、貯湯タンクユニット内の水を排水します。1～2分間排水し、汚れがなくなったら排水栓を閉じ、カバーを元通り取付けます。

6 逃し弁のレバーを下げて、逃し弁操作カバーを元通り取付けます。

7 漏電ブレーカの電源レバーを「ON」にし、漏電ブレーカ操作カバーを元通り取付けます。

- 排水時にはお湯に手を触れないでください。やけどをすることがあります。
- 漏電ブレーカを操作する時は、濡れた手でやらないでください。感電することがあります。

#### ■ 長期間お湯を使用しない時(1ヶ月以上未使用)

1 貯湯タンクユニット・ヒートポンプユニット内の水をすべて排水します。

2 排水が終わったら、水のにごりがなくなるまで、給水・排水を繰り返します。

3 ②が終わったら、貯湯タンクユニット・ヒートポンプユニットを満水にします。

- 貯湯タンクユニット・ヒートポンプユニットを満水にしてから電源を入れてください。満水にしないで電源を入れると故障の原因になります。
- 排水後、貯湯タンク内が再度満水になるまでは、ふる配管内の気泡が浴槽循環口からボコボコ出ることがありますが、異常ではありません。

お願い

お手入れを始める前に、必ず取扱説明書をお読みください。

作業時間  
約30分

注)エコキュート点検を目的に高額な点検料を請求する、悪質な訪問販売業者によるトラブルが増えています。ご注意ください。

●「エコキュート」の名称は、電力会社・給湯機メーカーが自然冷媒CO2ヒートポンプ給湯機の愛称として使用しているものです。